【情報公開文書】

作成日2026年　8月　7日
（最終更新日2026年　10月　21日）

受付番号：　2025-2
課題名：「国内最高レベルの大会における医療救護体制」についての検討

１．研究の対象
2024 年 7 月～10 月に、日本臨床スポーツ医学会、日本スポーツ協会、日本パラスポーツ協会が合同で、本邦の統一した大会医療救護体制の基準を作成するための基本のデータとするために行った「国内最高レベルの大会における医療救護体制に関するアンケート調査」に回答いただいた方。

２．研究期間
2026 年 10 月 21 日（研究実施許可日）～2027 年 12 月 31 日

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日
試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：　2026 年　12 月　1 日
※ 日本臨床スポーツ医学会が保有する「６．研究に用いる試料・情報の種類」に記載する情報を上記利用開始予定日に示す日以降に研究利用予定ですので、研究利用を拒否される場合は、「９．お問い合わせ先」に示す連絡先にお問い合わせください。

４．研究目的
「国内最高レベルの大会における医療救護体制アンケート」の結果を解析し、国内最高レベル（日本選手権、全日本大会、天皇杯など）の大会、および国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会における大会医療救護の実状の把握と課題の抽出を行い、安全で成熟した大会医療救護体制を構築するための提案を行うこと。

５．研究方法
アンケート結果を用いた後方視的横断調査
2024 年 7 月～10 月に行った、「国内最高レベルの大会における医療救護体制に関するアンケート調査」の回答結果を、回答大会数を母数とし、それぞれの調査項目の「あり」・「なし」や回答の割合、平均値や中央値などを算出する。また、記述式の回答内容については、各々の詳細を解析して、実状の把握や課題を抽出する。

６．研究に用いる試料・情報の種類
アンケートの調査回答結果
以下に、アンケート調査項目の概要を示す。
A. 回答大会の基本情報：　競技種目、開催月、日数、参加選手総数、1 日あたりの観客数、開催場所など

B. メディカルスタッフの体制： 職種や人数、業務内容・補償に関する契約の有無、事前打ち合わせやメディカルスタッフ統括者の有無など
C. 救護体制および救護物品： 緊急時対応計画（Emergency Action Plan：以下、EAP）の有無、会場に配備されている救護物品、診療所登録の有無、医療記録の保管、救急車常駐の有無など
D. 脳振盪・熱中症への対応： 脳振盪（競技規則への記載の有無、対処法）および熱中症（リスクの有無、予防のためのルールの有無）への対応など
E. 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会における大会救護への関与状況

７．研究組織

日本臨床スポーツ医学会　学術委員会　競技スポーツ部会　大会医療小委員会

８．利益相反（企業等との利害関係）について

研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。

９．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてアンケートに回答いただいた方もしくは回答いただいた方の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも回答いただいた方に不利益が生じることはありません。

本研究における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

一般社団法人　日本臨床スポーツ医学会
連絡先： rnsp@rinspo.jp

研究責任者： 日本臨床スポーツ医学会　学術委員会　競技スポーツ部会　大会医療小委員会
半谷　美夏

１０．苦情窓口

一般社団法人　日本臨床スポーツ医学会
連絡先： rnsp@rinspo.jp